

シグマ研究委員会 WRENDA グループ会合議事録

日 時 : 昭和55年11月5日(水) 13:30 ~ 17:30

6日(木) 9:30 ~ 17:30

場 所 : 原研東海研研究2棟304号室

出席者 : 松延, 大竹, 中嶋, 田村, 田中, 浅見, 五十嵐

議 事 :

I 新要求項目の検討

今回提出された30件余の新要求について手わけして提出者から意見を聞き, かつCINDAなどを調べた。その結果を要求項目ごとに検討した。

阪大高橋氏からの要求については, $A\ell$ の非弾性散乱を除き採用したが, Li, Be, Cのデータ要求は原研の関氏がすでに要求しているので, 一緒にして提出することにした。

京大秦氏の要求は Nb (n, x, r) と $^{12}\text{C} (n, n', 3\alpha)$ を除きすでに満足されているので採用しないこととし, ^{12}C は東北大織原氏の要求と一緒にすることにした。

名大伊藤氏からの $^{12}\text{C} (n, p)$, PNC 佐々木氏と原研桜井氏の $^{93}\text{Nb} (n, n')$, 桜井氏の $^{199}\text{Hg} (n, n')$, NAIG 川合氏の $^{57}\text{Fe} (n, n')$ 等を要求として採用した。

FP のデータ要求は松延氏と飯島氏がまとめた。

II 旧要求項目の改訂

JAERI-M 8062にまとめた要求リストの検討を行った。Safeguards 関係の要求については田村氏が一括して要求者と折衝することになった。また, すでに返答のあった分については要求通りの処置をしたが, 返答のない分については, できるだけ削除する方向で処理した。

Ⅲ JRENDA 作成作業

要求データを電子計算機により格納検索するシステムを作り、前回の要求データからこのシステムによる処理を行うこととし、入力データ作りを五十嵐が行っている。

今回の要求も前回の改訂を含めてこのシステムにより処理を行う。出力は WRENDA とほぼ同じ様式である。

Ⅳ その他

WRENDA 79/80 のリストが NEA/DB から近々送られてくるので、今回の改訂作業結果をそのリストに記入し、また新要求と合わせて年内には NEA/DB に返送することになる。